

令和4年度

事 務 報 告

乙訓福祉施設事務組合



目 次

◇ 総 務 課	1
◇ 乙 訓 若 竹 苑	13
◇ 介 護 障 害 審 査 課	24
◇ 障 が い 者 相 談 支 援 課	31
◇ 乙 訓 ポ ニ ー の 学 校	40



総 務 課

1 主要な事務事業に関する事項

(1) 人事

① 職員数 (令和5年3月31日現在)

事務局長 (派遣職員)	1
次 長	1
会計管理者 (向日市会計管理者)	1
総務課 6名 (再任用1名含む)	
課 長	1
参 与	1 (再任用)
企画総務係長 (参与兼務)	
企画総務係	2
行財政係長	1
行財政係	1
乙訓若竹苑 15名 (再任用1名、会計年度任用職員 (月額) 4名含む)	
施 設 長	1
主 幹	1
総括主査	1
主 査	1
就労継続係長	1
就労継続係	3 (会計年度任用職員2)
生活介護係長	1
生活介護係	1 (会計年度任用職員)
地域活動係長	1
地域活動係	4 (再任用1会計年度任用職員1)
介護障害審査課 6名 (再任用1名、会計年度任用職員 (月額) 2名含む)	
課 長 (派遣職員)	1
参 与	1 (再任用)
認定審査係長 (参与兼務)	
認定審査係	4 (会計年度任用職員2)
障がい者相談支援課 3名 (会計年度任用職員 (月額) 1名含む)	
課 長 (次長事務取扱)	
主 幹	1
相談支援係長	1
基幹相談支援センター (乙訓圏域障がい者自立支援協議会事務局) (乙訓障がい者虐待防止センター)	
相談員 (係長事務取扱)	
相談支援専門職員 (GM)	1 (会計年度任用職員)
乙訓ポニーの学校 21名 (会計年度任用職員 (月額) 6名含む)	
施 設 長	1
事 務	1 (会計年度任用職員)
指 導 員	1 (会計年度任用職員)
療育係長	1
療育係	8 (会計年度任用職員3)
相談係長	1
相談係	8 (会計年度任用職員1)

<p>合計 一般職員 35名</p> <p>* 再任用・会計年度任用職員（月額）を含めた合計は51名</p> <p>* 派遣職員・会計管理者は除く。</p> <p>* () 内は、再任用及び会計年度任用職員（月額）数の内書きである。</p> <p>定数 38名（一般職員の定数）</p>
--

② 職員採用・退職等の状況

令和3年度 退職者数	令和4年度 採用者数	令和4年度 退職者数
1	2	2

(2) 職員研修（総務課所管）の実施状況

研 修 名	主 催	日数	人数
新規採用職員研修	長岡京市	2	2
AED講習会	セコム(株)	1	5
法制執務研修（入門編） （オンライン）	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	2
新任係長研修	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	1
若手職員後期研修（問題解決・政策形 成）	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	1
新任課長補佐研修（メンタルヘルス） （オンライン）	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	4
新規採用職員研修（地方自治法・地方公 務員法）	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	2
中堅職員後期研修（変化の時代のキャ リアデザイン）（オンライン）	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	3
若手職員前期研修（会計制度・契約事 務）（オンライン）	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	3
職場運営を円滑にする仕事先読み術	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	1
中堅職員前期研修（後輩指導・調整力）	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	1
法制執務応用（実践編）	（公財）京都府市町村職員 振興協会	2	1
仕事の効率化を実現するためのテクニ ック	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	1
新規採用職員基礎研修	（公財）京都府市町村職員 振興協会	1	2

女性職員のためのキャリアデザイン	(公財) 京都府市町村職員 振興協会	1	2
若手職員後期研修 (クレーム対応・接 遇)	(公財) 京都府市町村職員 振興協会	1	1
地方公務員のための労働基準法と労務 管理の実務入門研修 (オンライン)	(一財) 日本経営協会	1	1
地方公共団体におけるリース・レンタ ル・業務委託の契約実務研修 (オンライン)	(一財) 日本経営協会	1	1
「新規採用職員フォロー研修」	乙訓福祉施設事務組合	1	4
「人事評価 評価適正化会議」	(株)ぎょうせい	1	5
「わかりやすい説明の仕方研修」	(株)インソース	1	8
メンタルヘルス疾患社員の实務対応と 再発防止策研修 (オンライン)	(一財) 日本経営協会	1	1

(3) 衛生管理

① 定期健康診断 (京都府市町村職員共済組合)

実施日 令和4年6月27日～30日

受診 52名 (うち人間ドック7名)

対象 一般職・再任用・会計年度任用職員

② 特殊健康診断 (京都予防医学センター)

実施日 令和4年11月15日・16日

受診 18名

対象 施設指導員

③ 産業医による健康診断結果意見付与・職場巡視 随時

④ ストレスチェック 令和4年9月実施

⑤ 衛生委員会 毎月

⑥ 産業医による衛生講話

実施日 令和5年2月20日

テーマ 「メンタルヘルス (セルフケアとラインケア)」

対象 一般職員

(4) 防災関係

避難訓練 令和4年11月22日

(5) 広報

組合の広報活動として、6月及び12月に広報紙を発行し、全戸配布した。また、組合ホームページにより、組合概要、事業、行事の開催等の情報を発信した。

- ・組合広報紙「おつふくつうしん」の発行（年2回・二市一町全戸配布）

発行日 第47号 令和4年 6月 1日

第48号 令和4年12月 1日

(6) 契約事務の状況（総務課所管）

物品賃貸借契約

契約件数 3件

物件名	契約の方法	契約の相手	契約金額 (税込)
財務会計システムサーバー機器リース料 (令和4年4月1日 ～令和9年3月31日)	指名競争入札	シャープファイナンス(株)	1,148,400円 (5年間分)
電話交換機1台、電話機 33台リース料 (令和4年7月1日 ～令和10年6月30日)	指名競争入札	シャープファイナンス(株)	1,568,160円 (6年間分)
共有サーバー及びバックアップ用サーバー機器リース料 (令和5年1月1日 ～令和9年12月31日)	指名競争入札	NEC キャピタルソリューション(株)	2,943,600円 (5年間分)

(7) 乙訓福祉施設事務組合運営協議会会議の状況

運営協議会で、乙訓福祉施設事務組合の円滑な運営を図るため、管理運営、関係行政機関との調整に関することを協議した。また、部署別等で専門的かつ詳細な協議を行うことが適当な場合には、部会を設けて協議した。

① 全体会

開催日	主な議題
令和4年8月8日	・令和3年度乙訓福祉施設事務組合歳入歳出決算書及び事務報告について ・各部会の報告について
令和4年11月21日	・令和5年度乙訓福祉施設事務組合一般会計予算(案)及び事業概要について ・各部会の報告について

② 部会

ア 若竹苑部会

開催日	主な議題
令和4年7月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援費請求ソフトについて (ポニーの学校部会と共同開催) ・ 今後の生活介護事業について ・ 地域活動支援センターの事業運営について

イ ポニーの学校部会

開催日	主な議題
令和4年7月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい児相談支援業務の状況について (報告) ・ 児童発達支援事業の利用状況について (報告) ・ 支援費請求ソフトについて (若竹苑部会と共同開催)
令和4年11月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童発達支援事業利用児数の今後の推移について (分析結果の報告)

ウ 介護障害審査課部会

開催日	主な議題
令和4年7月5日 (介護保険担当・書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要介護認定支援システムについて (新システム更新スケジュール、更新作業等)
令和4年7月5日 (障がい福祉担当・書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害支援区分認定支援システムについて (更新及び再リリース等今後の方向性、改善点等)
令和4年10月28日 (介護保険担当・書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡素化事例の資料内容確認方法について ・ 令和5年度予算編成について ・ 令和5、6年度認定審査会委員の改選について
令和4年10月28日 (障がい福祉担当・書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害支援区分認定支援システムについて (更新時の仕様、データ移行範囲等) ・ 令和5年度予算編成について ・ 令和5、6年度認定審査会委員の改選について

エ 障がい者相談支援課部会

開催日	主な議題
令和4年7月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援協議会事務局体制について ・ 基幹相談支援センターの体制について
令和4年11月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援協議会事務局体制について ・ 基幹相談支援センターの体制について ・ 障がい者虐待対応について

(8) 例規改正等の状況

区 分	条例名等
条 例 (8 件)	<ul style="list-style-type: none"> ・乙訓福祉施設事務組合情報公開条例等の一部改正 ・職員の育児休業等に関する条例の一部改正 ・地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定 ・乙訓福祉施設事務組合職員の給与に関する条例及び乙訓福祉施設事務組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 ・乙訓福祉施設事務組合個人情報の保護に関する法律施行条例の制定 ・乙訓福祉施設事務組合情報公開・個人情報保護審議会設置条例の制定 ・個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理 ・乙訓福祉施設事務組合議会の個人情報の保護に関する条例の制定
規 則 (1 6 件)	<ul style="list-style-type: none"> ・押印を求める手続きの見直し等のための関係規則の一部改正 ・乙訓福祉施設事務組合個人情報保護条例施行規則の一部改正 ・職員の育児休業等に関する条例施行規則の一部改正 ・乙訓福祉施設事務組合職員の給与に関する条例施行規則の一部改正 ・勤勉手当の支給に関する規則の一部改正 ・乙訓福祉施設事務組合職員の勤務時間、休暇等に関する規則等の一部改正 ・乙訓福祉施設事務組合会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する規則等の一部改正 ・乙訓福祉施設事務組合個人情報の保護に関する法律施行細則の制定 ・議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部改正 ・乙訓福祉施設事務組合職員の定年に関する規則の制定 ・乙訓福祉施設事務組合管理監督職勤務上限年齢による降任に関する規則の制定 ・乙訓福祉施設事務組合年齢60年以上退職者の定年前再任用に関する規則の制定 ・乙訓福祉施設事務組合年齢60年に達する職員等に対する情報の提供及び勤務の意思の確認に関する規則の制定 ・乙訓福祉施設事務組合定年退職者等の暫定再任用に関する規則の制定

規 則 (16件)	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定 ・乙訓福祉施設事務組合個人情報の保護に関する文書の様式を定める規則の制定
--------------	---

2 議会に関する事項

(1) 会議の概要

① 本会議

区 分	開催月日	会期日数
	場 所	
令和4年第2回 定例会	6月28日	1日
	組合庁舎2階大会議室	
令和4年第3回 定例会	9月29日	1日
	組合庁舎2階大会議室	
令和4年第4回 定例会	12月26日	1日
	組合庁舎2階大会議室	
令和5年第1回 定例会	3月28日	1日
	組合庁舎2階大会議室	
計		4日

② 種類別議決状

(単位：件)

区 分	条 例	予 算	決 算	人 事	専 決 処 分	決 議	そ の 他	計
原案可決	8	4					1	13
認 定			1					1
承 認					1			1
同 意								
選挙その他							1	1
計	8	4	1		1		2	16

(2) 議会一般

(令和5年3月31日現在)

① 議員定数 定数 9人 現員数 9人

② 議員構成

(単位：人)

構成市町	議長	副議長	監査委員	議員	計	備考
向日市			1	2	3	
長岡京市		1		2	3	
大山崎町	1			2	3	

(3) 議員視察研修

新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し中止

3 監査に関する事項

令和4年度における検査、監査及び審査は以下のとおり実施した。

(1) 出納検査

実施日	検査対象
令和4年 4月18日	令和3年度 3月分
5月23日	令和3年度 4月分 令和4年度 4月分
6月28日	令和3年度 5月分 令和4年度 5月分
7月27日	令和4年度 6月分
8月23日	令和4年度 7月分
9月29日	令和4年度 8月分
10月19日	令和4年度 9月分
11月29日	令和4年度 10月分
12月26日	令和4年度 11月分
令和5年 1月23日	令和4年度 12月分
2月22日	令和4年度 1月分
3月28日	令和4年度 2月分

(2) 定期監査

実施日	監査対象
令和4年11月29日	総務課、介護障害審査課 若竹苑、ポニーの学校 障がい者相談支援課

(3) 決算審査

実施日	審査対象
令和4年7月27日	令和3年度一般会計

4 公平委員に関する事項

会議の状況

開催数 1回

開催日 令和5年3月8日

内容

- ・委員長代理の選任
- ・組合諸報告
- ・組合条例他

5 令和4年度決算の概要

(1) 決算の状況

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引残額
一般会計	488,836,000	490,288,657	469,033,430	21,255,227

① 歳入内訳

(単位:千円、%)

区分	令和4年度		令和3年度		比較	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
分担金	351,748	71.7	331,032	70.4	20,716	6.3
負担金	107,563	21.9	112,973	24.0	△5,410	△4.8
小計	459,311	93.6	444,005	94.4	15,306	3.4
府支出金	2,600	0.5	3,793	0.8	△1,193	△31.5
財産収入	5,125	1.1	4,513	1.0	612	13.6
繰越金	19,876	4.1	16,161	3.4	3,715	23.0

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
諸 収 入	1,886	0.4	1,749	0.4	137	7.8
繰 入 金	1,133	0.2	0	0.0	1,133	皆増
国庫支出金	357	0.1	0	0.0	357	皆増
合 計	490,288	100.0	470,221	100.0	20,067	4.3

② 歳出内訳（目的別）

（単位：千円、％）

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議 会 費	1,154	0.2	1,203	0.3	△ 49	△ 4.1
総 務 費	85,185	18.2	79,520	17.6	5,665	7.1
民 生 費	382,694	81.6	369,622	82.1	13,072	3.5
合 計	469,033	100.0	450,345	100.0	18,688	4.1

③ 歳出内訳（事業別）

（単位：千円、％）

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	増減率	
	決算額	構成比	決算額	構成比			
議 会 費	1,154	0.2	1,203	0.3	△ 49	△ 4.1	
総 務 費	85,185	18.2	79,520	17.6	5,665	7.1	
民 生 費	382,694	81.6	369,622	82.1	13,072	3.5	
内 訳	若竹苑管理費	111,067	23.7	117,409	26.1	△ 6,342	△ 5.4
	若竹苑授産事業費	5,121	1.1	5,305	1.2	△ 184	△ 3.5
	介護保険認定事業費	71,201	15.2	68,344	15.2	2,857	4.2
	障害支援区分認定事業費	15,556	3.3	16,114	3.6	△ 558	△ 3.5

内 訳	障害者相談支援 ネットワーク事業費	4,194	0.9	4,247	0.9	△ 53	△ 1.2
	障がい者虐待防 止・基幹相談支 援センター事業費	35,601	7.6	24,895	5.5	10,706	43.0
	ポニーの学校 管理費	139,954	29.8	133,308	29.6	6,646	5.0
合 計		469,033	100.0	450,345	100.0	18,688	4.1

④ 歳出内訳（性質別）

（単位：千円、％）

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
人 件 費	373,088	79.6	367,284	81.6	5,804	1.6
物 件 費	58,566	12.5	54,309	12.0	4,257	7.8
維持補修費	2,026	0.4	456	0.1	1,570	344.3
補助費等	35,353	7.5	28,296	6.3	7,057	24.9
合 計	469,033	100.0	450,345	100.0	18,688	4.1

* 補助費等は、報償費、負担金、保険料等で、主なものは、要介護度認定及び障害支援区分認定のかかりつけ医意見書作成謝礼（33,105千円）

(2) 債務負担行為に基づく支出額と次年度以降の支出予定額

（単位：千円、％）

契約内容 (契約相手方)	契約期間	契約金額	令和3年度 末までの 支出済額	令和4年度 支出額	令和5年度 以降支出 予定額
要介護認定支援システム ソフトウェアリース (みずほ東芝リース(株))	H4.6.1～ R9.5.31	24,710	0	4,118	20,592
要介護認定支援システム ハードウェアリース (シャープファイナンス(株))	R4.6.1～ R9.5.31	2,726	0	454	2,272
障害支援区分認定支援 システムリース (株)両備システムズ)	H31.4.1～ R6.3.31	16,459	9,875	3,292	3,292
合 計		43,895	9,875	7,864	26,156

(3) 一時借入金の状況

令和4年度の一時借入金の借入実績は、なかった。

(4) 給与費の状況

① 一般職

(令和5年3月31日現在)

平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	職員数
306,502円	390,979円	39歳10月	35人

* 上記の職員数には派遣職員・会計年度任用職員・再任用職員は含まれない。

② 特別職

職名	給料月額
管理者	11,000円
副管理者	9,000円

③ 議員

職名	報酬月額
議長	10,000円
副議長	8,000円
議員	7,000円

(5) 基金積立金明細書

(単位：円)

名称	令和3年度末 現在高	令和4年度中		令和4年度末 現在高
		積立額	取崩額	
財政調整基金	2,007,287	12	1,133,000	874,299
施設整備基金	0	0	0	0
計	2,007,287	12	1,133,000	874,299

乙 訓 若 竹 苑

1 施設運営及び利用者支援の総括

就労継続支援(B型)事業では、新型コロナウイルス感染症の影響で、この2年半は作業の依頼が減っていたが、高齢福祉施設の外回りの清掃を9月から開始したことや、受注企業が増えたこともあり作業の種類、量が増えた。またバザーやマルシェも再開され、地域での販売や交流に取り組んだ。常設店舗での売り上げも伸びており、授産収入が増えたことから、平均工賃額も前年度比で増額となった。

生活介護事業では、少人数であることを生かし、個別活動を中心に自主製品づくりやアルミ缶リサイクル活動、創作活動などを行った。創作活動では製作した絵画や諸工芸などの作品をいくつかの公募展に出品した。新たな自主製品を販売し収入アップに繋がったほか、アルミ缶リサイクル活動では、広報紙を通じて協力して下さる方が増え、地域との交流が広がった。

地域活動支援センター事業では、次の福祉サービスが定着するまでの繋ぎとして利用するケースがあった。平日は趣味を楽しむことや、他者との交流、居場所作りなど社会との交流の機会の提供、余暇支援を中心に行っている。土曜日の「ふれあいサロン」については、就労支援事業所の利用者に向けて広報をしたこともあり利用者が増えた。多彩なプログラムを展開できるようにボランティアの力を借り、内容の充実を図った。

日中一時支援事業では、利用希望が集中する日があること、個別対応が必要な利用者が増えている。緊急時における利用は無かった。

相談支援事業では、48名の計画相談を実施した。障害児相談支援からの引継ぎのケースや就労支援事業所の利用のために計画相談支援事業所を探しておられる利用者に対してできる限り応えられるよう努めた。

2 各事業共通事項

(1) 行事等の実施状況

実施日	内 容
5月25日、7月15日、11月17日、2月28日	シェイクアウト訓練
6月16日～23日	結核検診
7月11日、12月19日	内科健診
8月31日、2月20日	保健衛生講話
9月21日	歯科検診
10月6日、10月21日、11月11日	事業別報告会
10月7日、11月22日	防災避難訓練
11月2日	新型コロナウイルスワクチン接種(3回目)

※ 口腔ケア 月1回不定期で実施

(2) 給食の実施状況

① 給食委員会

- ・実施回数 年間6回
- ・参加者 (令和4年4月～7月)
 (株)城南給食センター 栄養士、調理師 他
 乙訓若竹苑 支援員、利用者
- (令和4年8月～令和5年3月)
 一富士フードサービス(株) 栄養士、調理師 他
 乙訓若竹苑 支援員、利用者

② 喫食数

月	実施日	食数(食)	月	実施日	食数(食)
4月	20日	835	10月	20日	798
5月	19日	780	11月	20日	799
6月	22日	942	12月	20日	775
7月	20日	857	1月	18日	715
8月	21日	791	2月	19日	762
9月	20日	795	3月	22日	876

- ・年間給食実施日 241日 (前年度 242日)
- ・年間合計食数 9,725食 (前年度 10,006食)
- ・1日平均食数 4.0食 (前年度 4.1食)

(3) 職員研修の実施状況

研修名	主催	日数	人数
福祉サービスの利用の仕方と福祉サービスについて	乙訓福祉施設事務組合	1	4
介護技術とてんかん発作の対応	乙訓福祉施設事務組合	1	3
京都府障害者虐待防止・権利擁護研修(市区町村・虐待防止センター職員等コース)	京都府	1	1
キャリアアップ研修(中堅職員)(eラーニング)	京都府社会福祉協議会 福祉人材・研修センター	3	1
福祉職のメンタルヘルスについて(オンライン)	乙訓障がい者基幹相談支援センター	1	1
ハイツ竹とんぼ・乙訓の里 事業所見学	乙訓福祉施設事務組合	1	3
予算編成について	乙訓福祉施設事務組合	1	2
京都府相談支援従事者現任研修(eラーニング+集合)	京都府	4	1
乙訓圏域新任職員連続講座	乙訓障がい者基幹相談支援センター	3	1

京都府相談支援従事者初任者研修 (eラーニング+集合)	京都府	8	1
消費税インボイス制度セミナー	(特非) 京都ほっとは あとセンター	1	1
障害者の福祉的就労と日中活動サービスの あり方について (オンライン)	(独) 国立重度知的障 害者総合施設のぞみの 園	1	2
乙訓ひまわり園 事業所見学	乙訓福祉施設事務組合	1	3
京都府強度行動障害支援者養成研修(実践 研修) (eラーニング+集合)	京都府	3	1
苦情解決セミナー (オンライン)	京都府福祉サービス適 正化委員会	1	1
就労支援セミナー(障害年金について)	(一財) 長岡記念財団 しょうがい者就労・生 活支援センター	1	2
司法と福祉の連携の現状 (オンライン)	京都弁護士会	1	1
換気から見た新型コロナ対策 (オンライン)	京都府	1	1
介護サービス事業所及び障害福祉事業所の 業務継続計画(BCP)策定研修 (オンライン)	京都府	1	1
乙訓障がい者虐待防止センター主催研修会 「虐待防止委員会について」	乙訓障がい者虐待防止 センター	1	1
新型コロナ感染対策相談会 (オンライン)	京都府	1	1
障がい者の働く場パワーアップフォーラム (オンライン)	(公財) ヤマト福祉財 団	1	1
相談支援について	乙訓福祉施設事務組合	1	3
長岡京市成年後見制度利用促進体制整備に 向けた協議会(合同勉強会)	長岡京市社会福祉課 高齢介護課 障がい福祉課 長岡京市総合生活支援 センター	1	1
虐待防止について	乙訓福祉施設事務組合	1	3
ハラスメントのあれこれ	乙訓障がい者支援事業 所連絡協議会	1	1

研 修 名	主 催	日数	人数
みんなで考えよう永遠のテーマ 「自立支援・意思決定支援とは」	京都府知的障害者福祉 施設協議会 京都府障害厚生施設協 議会 京都府社会福祉協議会 福祉人材・研修センタ ー	1	1
縫製品コンプライアンスセミナー (オンライン)	(特非) 日本セルフセ ンター	1	2
介護技術について	乙訓福祉施設事務組合	1	3
「精神保健及び精神障害者福祉に関する法 律や制度」と精神疾患の方への日々の対応 や支援についての交流会	乙訓障がい者基幹相談 支援センター	1	1
(障害者・高齢者) 虐待防止に向けて施設・ 事業所に求められる体制整備を目指して一 身体拘束・行動制限を中心に考えるー (eラーニング)	京都府障害者・高齢者 権利擁護支援センター	1	1
福祉サービス苦情解決事業相談研修会 (eラーニング)	京都府福祉サービス適 正化委員会	1	1
私たちのモノづくりを拓げる 今、できる こと	(特非) 京都ほっとは あとセンター	1	1
男女の性の理解の伝え方	乙訓福祉施設事務組合	1	14

(4) 実習・見学の受け入れ

- | | |
|----------------|----|
| ① 社会福祉援助技術現場実習 | 3人 |
| ② 特別支援学校高等部実習 | 3人 |
| ③ 長岡京市役所新人職員研修 | 6人 |
| ④ 保育士実習 | 1人 |
| ⑤ その他見学 | 9人 |

(5) 苦情解決制度の利用 1件

(6) ボランティアの受け入れ

- | | |
|-----------------|----|
| 地域活動支援センター 調理指導 | 1人 |
| 行事 (マジックショー) | 2人 |

3 就労継続支援B型事業

(1) 年間開所日数 241日 (前年度 240日)

(2) 利用者の状況

① 利用者数と出席率 (定員34人 毎月末人数) (単位:人)

月	向日市	長岡京市	大山崎町	計	出席率 (%)
4月	5	20	3	28	92.0
5月	5	20	3	28	89.7
6月	6	20	3	29	88.6
7月	6	20	3	29	85.7
8月	5	20	3	28	84.6
9月	5	20	3	28	87.9
10月	5	20	3	28	90.5
11月	5	20	3	28	87.5
12月	5	20	3	28	88.6
1月	5	20	3	28	89.7
2月	5	20	3	28	89.3
3月	5	20	3	28	88.5
計	62	240	36	338	88.6

1日平均利用者数 25.0人 (前年度 24.4人)

② 年齢・性別の状況 (令和5年3月31日現在) (単位:人)

	18歳 ~19歳	20歳 ~24歳	25歳 ~29歳	30歳 ~34歳	35歳 ~39歳	40歳 ~44歳	45歳 ~49歳	50歳 ~54歳	55歳 以上	計	平均 年齢
男	0	1	1	4	2	0	7	3	1	19	42歳
女	0	1	0	0	1	4	2	0	1	9	42歳
計	0	2	1	4	3	4	9	3	2	28	42歳

③ 在苑期間の状況 (令和5年3月31日現在) (単位:人)

	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	計	1人当たり 平均在苑期間
男	0	2	1	5	4	7	19	18年9ヵ月
女	0	1	0	2	1	5	9	19年6ヵ月
計	0	3	1	7	5	12	28	19年0ヵ月

④ 一般就労者 なし

⑤ 他事業所への移行 2名

(3) その他

① 作業収入

(単位：円)

月	介護事業所 室内清掃	下請軽作業	墓掃除・除草	自主製品	計
4月	0	100,398	10,000	10,950	121,348
5月	44,976	282,734	24,000	3,800	355,510
6月	44,976	232,601	49,000	270	326,847
7月	47,787	302,129	34,000	57,738	441,654
8月	47,787	167,074	131,300	2,349	348,510
9月	47,787	241,264	129,200	6,670	424,921
10月	54,165	237,548	124,000	23,759	439,472
11月	59,787	193,284	29,000	19,119	301,190
12月	59,787	261,101	34,300	45,570	400,758
1月	59,787	208,522	45,000	68,110	381,419
2月	56,976	250,527	34,000	2,110	343,613
3月	249,574	379,150	233,000	103,089	964,813
計	773,389	2,856,332	876,800	343,534	4,850,055

前年度 作業収入合計 4,279,628 円

② 作業工賃

	作業工賃(円)	支給者数(人)	平均月額(円)
4月	316,695	27	11,729
5月	298,205	27	11,045
6月	352,310	28	12,583
7月	338,000	28	12,071
8月	314,865	26	12,110
9月	321,975	27	11,925
10月	337,695	27	12,507
11月	310,745	26	11,952
12月	312,825	27	11,586
1月	292,930	27	10,849
2月	300,675	27	11,136
3月	353,670	27	13,099
一時金	707,410	27	26,200
計	4,558,000	※324	14,068

前年度 作業工賃合計 3,973,030 円 平均月額 12,455 円

※ 一時金の支給者数は含まない延人数

③ バザー等の実施状況

(単位：円)

日程	名称	場所	売上額
9月12日～30日	きりしま苑秋のフェスタバザー	きりしま苑	1,500
10月16日	セブラボの秋市	新田公園横	7,400
10月29日	らくさいマルシェ	洛西高島屋裏広場	3,150

11月13日	ガラシャまつり	勝竜寺公園	13,300
12月3日	人権を考える市民のひろば	中央公民館	12,900
1月16日～31日	きりしま苑新春ステージバザー	きりしま苑	1,010
出展販売	ほっこりんぐ売り上げ(計8回)	長岡京市役所他	9,300
常設販売	ハートプラザ京都店舗他		103,295
受注販売	ほっとはあとセンター		172,129
その他	その他自主製品売り上げ		19,550
合計			343,534

※ 前年度 売り上げ合計 177,932 円

④ その他

- ・個別支援計画の作成及び面談 年2回実施
- ・日帰りレクリエーションの実施については新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し実施しなかった。

4 生活介護事業

(1) 年間開所日数 241日 (前年度 241日)

(2) 利用者の状況

① 利用者数 (定員6人 毎月末人数) (単位:人)

月	向日市	長岡京市	大山崎町	計	出席率(%)
4月	1	2	0	3	91.7
5月	1	2	0	3	93.0
6月	1	2	0	3	100.0
7月	1	2	0	3	100.0
8月	1	2	0	3	100.0
9月	1	2	0	3	100.0
10月	1	2	0	3	100.0
11月	1	2	0	3	100.0
12月	1	2	0	3	100.0
1月	1	2	0	3	100.0
2月	1	2	0	3	100.0
3月	1	2	0	3	100.0
計	12	24	0	36	98.7

1日平均利用者数 3人 (前年度 3.71人)

② 年齢・性別の状況 (令和5年3月31日現在) (単位:人)

	18歳 ～19歳	20歳 ～24歳	25歳 ～29歳	30歳 ～34歳	35歳 ～39歳	40歳 ～44歳	計	平均年齢
男	0	0	0	2	0	0	2	33歳
女	0	0	0	0	0	1	1	42歳
計	0	0	0	2	0	1	3	36歳

③ 在苑期間の状況（令和5年3月31日現在 ※旧法時代を含む） (単位：人)

	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	計	1人当たり 平均在苑期間
男	0	0	0	2	0	0	2	15年 0ヵ月
女	0	0	0	0	0	1	1	23年 3ヵ月
計	0	0	0	2	0	1	3	17年 9ヵ月

(3) 生活介護事業の取組みの状況

① 日課

- ・生産活動：手工芸製品作り（布製品、ビーズ製品、染製品など）
畑作業（季節の野菜など）
アルミ缶回収によるリサイクル活動など
- ・創作活動：絵画、諸工芸など
- ・生活訓練的活動：掃除、洗濯、着替え、配膳下膳など
- ・身体機能の維持活動：ウォーキング、軽運動など

② 健康管理

- ・看護師による月1回のバイタルチェック（体重・血圧・BMI）と健康相談内容の管理
- ・歯科衛生士の指導のもと、毎食後の歯磨き介助を実施

③ 社会的・文化的経験

- ・「かんでんコラボアート特別展」「ワークス作品展」「とっておきの芸術祭」「あらぐさ作品展」に出展
- ・他事業と一緒にオンライン工場見学やレクリエーション（草木染・外出等）、染めもの製品作りを合同で行うことで交流を図った

④ その他

- ・工賃支給 年2回実施（総計199,000円/年 1人平均66,333円/年）
- ・個別支援計画の作成及び面談 年2回実施
- ・日帰りレクリエーション（とっておきの芸術祭・京都水族館）

5 地域活動支援センター事業

(1) 年間開所日数 245日（前年度 247日）

(2) 利用者の状況

① 年度末登録者数 28人（内訳 向日市6人 長岡京市18人 大山崎町4人）

② 利用実績（1日利用定員15人）

月	向日市		長岡京市		大山崎町		計	
	利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用者数 (人)	利用回数 (回)
4月	5	29	11	42	2	10	18	81
5月	5	26	12	36	2	7	19	69

6月	6	35	11	43	2	8	19	86
7月	5	34	12	43	3	9	20	86
8月	5	30	9	43	3	8	17	81
9月	5	26	12	43	3	10	20	79
10月	5	29	13	43	3	7	21	79
11月	5	28	12	35	3	9	20	72
12月	5	30	13	37	4	10	22	77
1月	5	30	13	32	4	12	22	74
2月	6	39	12	35	3	11	21	85
3月	6	49	14	38	3	11	23	98
計	63	385	144	470	35	112	242	967

前年度 利用者数(延べ人数) 212人
 利用回数(延べ回数) 1,043回

③ 1日平均利用者数 3.9人 (前年度4.2人)

④ 登録者の年齢・性別 (令和5年3月31日現在) (単位:人)

	18歳 ~19歳	20歳 ~29歳	30歳 ~39歳	40歳 ~49歳	50歳 ~59歳	60歳以上	計	平均年齢
男	0	1	4	1	3	1	10	42歳
女	0	1	4	8	3	2	18	43歳
計	0	2	8	9	6	3	28	43歳

(3) 地域活動支援センター事業の取組みの状況

- ① 創作活動(絵画、書道、手芸など)
- ② プログラムの提供(オリジナルエコバック作り、しめ縄リース作り、クッキング、カラオケ、映画鑑賞、ハイキング、マジックショーなど)
- ③ 利用者同士の交流や、居場所作り
- ④ 健康管理
- ⑤ 生活相談

6 日中一時支援事業

(1) 年間開所日数 245日 (前年度 247日)

(2) 利用者の状況

① 年度末登録者数 47人 (内訳 向日市18人 長岡京市25人 大山崎町4人)

② 年度内実利用者数 40人

※「年度内実利用者」とはその年度に1回以上利用した人

③ 利用実績（1日利用定員5人＋緊急時枠1人）

月	向日市			長岡京市			大山崎町			計		
	利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用時間 (h)	利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用時間 (h)	利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用時間 (h)	利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用時間 (h)
4月	16	33	89	19	39	100	2	3	15	37	75	204
5月	16	30	80	17	32	90	2	3	15	35	65	185
6月	17	35	88	19	42	109	2	4	22	38	81	219
7月	16	33	89	18	35	94	2	4	22	36	72	205
8月	14	24	66	15	38	90	2	4	22	31	66	178
9月	14	27	71	17	35	93	2	4	22	33	66	186
10月	17	35	95	16	35	97	2	4	22	35	74	214
11月	17	30	82	17	31	84	2	3	20	36	64	186
12月	16	31	90	16	31	81	2	4	22	34	66	193
1月	16	28	83	15	26	76	2	3	20	33	57	179
2月	16	29	79	14	28	71	1	3	16	31	60	166
3月	17	31	92	16	34	88	2	3	15	35	68	195
計	192	366	1,004	199	406	1,073	23	42	233	414	814	2,310

前年度 利用者数（延べ人数） 398人
 利用回数（延べ回数） 896回
 利用時間数（延べ時間数） 2,402時間

④ 過去5年間の利用状況

	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	備考
1日利用定員(人)	5+〈1〉	5+〈1〉	5+〈1〉	5+〈1〉	5+〈1〉	〈 〉内は緊急時枠
月平均利用者数(人)	36.9	33.6	33.9	33.2	34.5	年間利用人数を12で 除したもの
1日平均利用人数(人)	3.8	3.5	3.7	3.6	3.3	年間利用回数を開所 日で除したもの
1人当たり月平均利用 回数(回)	2.1	2.1	2.3	2.3	2.0	年間利用回数を年間利 用者数で除したもの
1人当たり1回平均利 用時間(時間)	2.6	2.6	2.7	2.7	2.8	年間利用時間を利用 回数で除したもの
1人当たり月平均利用 時間(時間)	5.5	5.6	6.1	6.0	5.6	年間利用時間を利用 人数で除したもの

⑤ 登録者の年齢・性別（令和5年3月31日現在）

（単位：人）

	13歳 ～15歳	16歳 ～18歳	19歳 ～24歳	25歳 ～30歳	31歳 ～40歳	41歳以上	計	平均年齢
男	5	3	3	8	6	1	26	26歳
女	0	1	4	7	2	7	21	32歳
計	5	4	7	15	8	8	47	29歳

(3) 日中一時支援事業における支援の内容

- ① 一時的な見守り（家庭における介護者の介護軽減・就労の援助等）
- ② 食事や排せつ・送迎などの支援
- ③ ケアマネジメント会議等への出席
- ④ 利用相談・調整

7 相談支援事業

(1) 実施件数 （計画作成 44件、モニタリング実施件数 86件）（単位：件）

月	向日市		長岡京市		大山崎町		その他		計	
	計画作成	モニタリング	計画作成	モニタリング	計画作成	モニタリング	計画作成	モニタリング	計画作成	モニタリング
4月	2	1	2	2	2	1	0	0	6	4
5月	0	3	2	4	1	0	0	0	3	7
6月	2	4	1	3	0	2	1	0	4	9
7月	0	1	1	2	0	2	0	1	1	6
8月	0	2	3	4	2	0	0	1	5	7
9月	1	4	3	8	0	2	0	1	4	15
10月	0	0	2	2	2	3	0	0	4	5
11月	1	0	3	4	0	1	0	0	4	5
12月	0	3	2	4	0	2	0	1	2	10
1月	1	0	5	0	0	3	0	0	6	3
2月	2	0	1	5	0	2	0	0	3	7
3月	0	2	2	4	0	1	0	1	2	8
計	9	20	27	42	7	19	1	5	44	86

前年度 計画作成36件、モニタリング実施件数76件

(2) 契約者の内訳（令和5年3月31日現在）

① 契約者数48人（前年度末 契約者数 36人）（単位：人）

		向日市	長岡京市	大山崎町	その他市町	計
乙訓若竹苑	就労継続	2	12	3	0	17
	生活介護	0	1	0	0	1
	地域活動	2	2	1	0	5
その他		5	15	4	1	25
計		9	30	8	1	48

介護障害審査課

向日市、長岡京市、大山崎町で受付、受理された要介護認定申請及び障害支援区分認定申請について、各市町が行った認定調査及び一次判定、並びに主治医意見書に基づき、公平公正な二次判定を行うと共に、円滑で効率的な介護認定審査会及び障害支援区分認定審査会の運営に努めた。

1 介護保険認定事業

(1) 介護認定審査会（合議体）の開催

228回の審査会（合議体）を開催し、6,718件の二次判定を行った。

（詳細については、資料1のとおり）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、アクリル板設置等十分な感染対策を行った上で対面方式にて開催した。

- ・審査会委員数 76名、任期2年（令和3年度・4年度）
- ・審査会委員 保健・医療・福祉に関する学識経験者等
- ・合議体数 19合議体（各合議体：4名）
- ・申請件数の増加への対応及び審査会委員等の負担軽減を図るため、国の通知に基づき介護認定における介護認定審査会の簡素化を実施した。（令和3年度から実施）

(2) 介護認定審査会運営委員会

開催日：令和4年10月28日（書面開催）

内容：令和3年度及び令和4年4月～9月介護認定審査会審査判定結果について

令和4年度介護認定審査会19合議体の特徴について

やむを得ず審査会に出席できない場合の意見提出シートについて

対象者：介護認定審査会会長、会長職務代理者

19合議体の長及び職務代理者

(3) 介護認定審査会委員等研修の実施状況

研修名	主催	日数	人数
介護認定審査会新任委員研修 (オンライン)	京都府	13	4
介護認定審査会新任委員研修 (オンライン)	京都府	13	4

介護認定審査会新任委員の審査会 事前研修	乙訓福祉施設事務組合	3	3
令和4年度介護認定審査会新任委員 研修	乙訓福祉施設事務組合	3	20
令和4年度京都府介護認定平準化 研修 (オンライン)	京都府	29	17

(4) 介護認定審査会に関する職員研修の実施状況

研 修 名	主 催	日数	人数
令和4年度京都府認定調査員初任 者研修 (オンライン)	京都府	13	2
令和4年度市町村介護保険新任担 当者研修会 (オンライン)	京都府	1	1
令和4年度京都府認定調査員現任 研修 (オンライン)	京都府	20	1

(5) 乙訓地域包括ケアシステム推進交流会（乙訓医師会主催）

開催日：令和4年6月29日、10月20日（オンライン開催）

出席者：2名

内 容：乙訓在宅医療・介護連携支援センターの紹介について
乙訓在宅医療・介護連携支援センターへの要望等について
介護認定審査会の実施状況について
新型コロナ禍で困っていることや浮き彫りになった課題等について

2 障害支援区分認定事業

(1) 障害支援区分認定審査会（合議体）開催

24回の審査会（合議体）を開催し、288件の二次判定を行った。

（詳細については、資料2のとおり）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、アクリル板設置等十分な感染対策を行った上で対面方式にて開催した。

- ・審査会委員数 15名、任期2年（令和3年度・4年度）
- ・審査会委員 障害保健福祉の学識経験を有する者等
- ・合議体数 3合議体（各合議体：5名）

(2) 障害支援区分認定審査会運営委員会

開催日：令和4年10月28日（書面開催）

内 容：令和3年度及び令和4年4月～9月障害支援区分認定審査会審査判定結果について

令和4年度障害支援区分認定審査会3合議体の特徴について

令和5年度の審査会開催日程について

やむを得ず審査会に出席できない場合の意見提出シートについて

対象者：障害支援区分認定審査会会長、会長職務代理者
認定審査会委員

(3) 障害支援区分認定審査会委員研修の実施状況

研 修 名	主 催	日数	人数
令和4年度障害支援区分認定審査会新任委員研修	乙訓福祉施設事務組合	1	5

(4) 障害支援区分認定に関する職員研修の実施状況

研 修 名	主 催	日数	人数
令和4年度障害支援区分認定調査員研修 (オンライン)	京都府	1	1

令和4年度介護認定審査会 審査判定結果

資料1

1 合議体開催回数 228回

2 審査判定結果

市町名	審査件数	「一次→二次」変更			非該当	要支援		要介護					
		変更件数		軽度変更		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
		件数	変更率										要介護1
向日市	2,439	299	12.3%	287	12	7	454	315	492	370	280	274	247
長岡京市	3,598	418	11.6%	400	18	16	488	641	693	571	442	402	345
大山崎町	681	129	18.9%	126	3	4	103	81	158	98	64	101	72
合計	6,718	846	12.6%	813	33	27	1,045	1,037	1,343	1,039	786	777	664

新規 1,849件
更新 3,863件
変更 1,006件

合計 6,718件

令和4年度障害支援区分認定審査会 審査判定結果

資料2

1 合議体開催回数 24回

2 審査判定結果

市町名	審査件数	障害支援区分											
		「一次→二次」変更					非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
		変更件数	軽度変更	重度変更	変更率	件数							
向日市	90	11	11	0	12.2%	0	0	8	17	18	10	37	
長岡京市	172	20	20	0	11.6%	0	1	11	43	35	24	58	
大山崎町	26	3	3	0	11.5%	0	0	5	5	3	3	10	
合計	288	34	34	0	11.8%	0	1	24	65	56	37	105	

新規	71件	}	合計 288件
更新	208件		
変更	9件		

介護認定審査会 過去5年間に於ける審査判定結果の推移 (平成30年度～令和4年度) 参考資料1

【二市一町合計件数】

年度	審査件数	「一次→二次」変更		非該当	要支援		要介護				
		変更件数			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
		件数	変更率								
平成30年度	5,509	902	16.4%	29	617	673	1,132	1,010	738	704	606
令和元年度	6,963	1,010	14.5%	37	1,145	1,058	1,357	1,070	831	825	640
令和2年度	4,462	616	13.8%	23	707	563	911	748	582	528	400
令和3年度	5,420	745	13.7%	19	807	658	1,090	869	676	718	583
令和4年度	6,718	846	12.6%	27	1,045	1,037	1,343	1,039	786	777	664

■向日市

年度	審査件数	「一次→二次」変更		非該当	要支援		要介護				
		変更件数			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
		件数	変更率								
平成30年度	1,966	308	15.7%	8	251	211	391	389	240	249	227
令和元年度	2,442	347	14.2%	5	419	301	510	370	313	296	228
令和2年度	1,697	223	13.1%	8	312	179	342	263	233	201	159
令和3年度	1,985	278	14.0%	3	361	204	402	292	246	284	193
令和4年度	2,439	299	12.3%	7	454	315	492	370	280	274	247

■長岡京市

年度	審査件数	「一次→二次」変更		非該当	要支援		要介護				
		変更件数			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
		件数	変更率								
平成30年度	2,954	477	16.1%	15	307	404	614	524	414	363	313
令和元年度	3,799	520	13.7%	28	603	642	709	611	431	433	342
令和2年度	2,338	306	13.1%	12	328	344	460	415	292	276	211
令和3年度	2,851	346	12.1%	14	363	391	568	487	355	350	323
令和4年度	3,598	418	11.6%	16	488	641	693	571	442	402	345

■大山崎町

年度	審査件数	「一次→二次」変更		非該当	要支援		要介護				
		変更件数			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
		件数	変更率								
平成30年度	589	117	19.9%	6	59	58	127	97	84	92	66
令和元年度	722	143	19.8%	4	123	115	138	89	87	96	70
令和2年度	427	87	20.4%	3	67	40	109	70	57	51	30
令和3年度	584	121	20.7%	2	83	63	120	90	75	84	67
令和4年度	681	129	18.9%	4	103	81	158	98	64	101	72

障害支援区分認定審査会 過去5年間に於ける審査判定結果の推移（平成30年度～令和4年度）

【二市一町合計件数】

年度	審査件数	「一次→二次」変更		非該当	障害支援区分						
		変更件数			軽度変更	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
		件数	変更率								
平成30年度	408	64	15.7%	0	0	26	69	55	78	180	
令和元年度	255	43	16.9%	0	1	38	51	41	32	92	
令和2年度	254	47	18.5%	0	0	35	68	50	32	69	
令和3年度	394	47	11.9%	0	0	19	59	54	82	180	
令和4年度	288	34	11.8%	0	1	24	65	56	37	105	

■向日市

年度	審査件数	「一次→二次」変更		非該当	障害支援区分						
		変更件数			軽度変更	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
		件数	変更率								
平成30年度	141	33	23.4%	0	0	6	25	16	38	56	
令和元年度	81	14	17.3%	0	0	10	15	11	8	37	
令和2年度	94	20	21.3%	0	0	14	22	25	10	23	
令和3年度	147	19	12.9%	0	0	6	21	13	41	66	
令和4年度	90	11	12.2%	0	0	8	17	18	10	37	

■長岡京市

年度	審査件数	「一次→二次」変更		非該当	障害支援区分						
		変更件数			軽度変更	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
		件数	変更率								
平成30年度	224	16	7.1%	0	0	15	37	36	32	104	
令和元年度	148	22	14.9%	0	1	23	31	28	19	46	
令和2年度	128	26	20.3%	0	0	16	40	21	15	36	
令和3年度	200	20	10.0%	0	0	10	32	34	33	91	
令和4年度	172	20	11.6%	0	1	11	43	35	24	58	

■大山崎町

年度	審査件数	「一次→二次」変更		非該当	障害支援区分						
		変更件数			軽度変更	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
		件数	変更率								
平成30年度	43	15	34.9%	0	0	5	7	3	8	20	
令和元年度	26	7	26.9%	0	0	5	5	2	5	9	
令和2年度	32	1	3.1%	0	0	5	6	4	7	10	
令和3年度	47	8	17.0%	0	0	3	6	7	8	23	
令和4年度	26	3	11.5%	0	0	5	5	3	3	10	

障がい者相談支援課

乙訓障がい者基幹相談支援センターを設置し、総合相談業務並びに障がい者虐待防止センター、障がい者自立支援協議会事務局等の各事業を行う。

1 乙訓障がい者基幹相談支援センター

地域における障がい児・者相談支援について、総合的な見地から以下の活動を行った。

(1) 地域の相談支援事業者等に対する専門的な指導、助言

相談支援事業所や市町からの相談及び本人や家族からの直接相談の件数は、下表のとおりである。

なお、対応の仕方は、依頼による各種会議への出席、継続的な訪問・面接等による直接対応等がある。

延べ相談件数（令和4年度）

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	令和3年度	令和2年度
市町	1	3	0	2	0	3	0	0	5	2	0	1	17	48	53
事業所	8	13	4	4	6	13	5	4	12	4	2	6	81	120	114
直接	7	5	1	6	4	11	17	7	13	18	23	38	150	84	81
その他	2	1	0	1	0	1	1	0	2	1	0	1	10	34	26
計	18	22	5	13	10	28	23	11	32	25	25	46	258	286	274
令和3年度	19	14	23	28	25	40	22	33	16	22	17	27	286		
令和2年度	12	21	35	23	18	22	37	21	27	14	11	33	274		

(2) 地域の相談支援事業者の人材育成支援

相談支援事業所の職員等を対象として資質向上を目的に研修を実施した。

第1回

開催日 令和4年7月26日

場所 ZOOMによるオンライン開催

講師 京都府精神保健福祉総合センター 相談指導課 高田亮氏

内容 「福祉職のメンタルヘルスについて～燃え尽きる前に立ち止まろう～」

参加人数 33名

第2回

開催日 令和5年3月8日

場所 乙訓福祉施設事務組合

講師 講義 乙訓保健所 福祉室 光井貢氏

参加者からの支援等についての質疑応答

グループホーム かな 安西桂子氏

西山病院 医療福祉相談室 山本珠由 氏

相談支援事業所・地域活動支援センター アンサンブル 石田早苗 氏

乙訓保健所 福祉室 光井貢 氏

内 容 「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律や制度」と精神疾患の方への日々の対応や支援についての交流会

参加人数 23名

(3) 地域移行・地域定着に関する取組み

西山病院や長岡病院での退院支援や障害者支援施設の地域移行の実態を確認した。

(4) 職員派遣研修の実施状況

研 修 名	主 催	日数	人数
組織内コミュニケーションの取扱説明書（オンライン）	兵庫県シルバーサービス事業者連絡協議会	1	1
長岡京市成年後見制度利用促進体制整備に係る協議会	長岡京市	1	1
令和4年度精神保健福祉基礎研修（オンライン）	京都府精神保健福祉総合センター	2	1
京都府家族支援実践研修（オンライン）	京都府 京都府精神保健福祉推進家族会	2	1
令和4年度認知症の人の意思決定支援研修（オンライン）	京都府	1	1
令和4年度京都府サービス管理責任者等更新研修（eラーニング+集合）	京都府 京都府社会福祉協議会	2	1
全国基幹相談支援センター強化研修（オンライン）	日本相談支援専門員協会	1	1
利用者の声を聴く～“対人援助のプロ”としてのコミュニケーション～（eラーニング）	京都市社会福祉協議会 社会福祉研修・介護実習普及センター	1	1
司法と福祉の連携の現状（オンライン）	京都弁護士会	2	1
長岡京市成年後見制度利用促進体制整備に向けた第2回協議会（合同勉強会）	長岡京市	1	1
令和4年度知的障害者福祉施設・身体障害者福祉施設等職員研修	京都知的障害者福祉施設協議会 京都府障害厚生施設協議会 京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター	1	1
京都府相談支援従事者主任研修	京都府	5	1

第26回アメニティフォーラム	アメニティフォーラム実行委員会 全国地域生活支援ネットワーク	3	3
令和4年度地域福祉権利擁護事業にかかる関係機関・団体等との情報・連絡会議（オンライン）	京都府 京都府社会福祉協議会	1	1
ゲートキーパー養成講座～大切な人の悩みに気づく、寄り添う～	長岡京市	1	1
後見人等への意思決定支援研修（オンライン）	厚生労働省成年後見制度利用促進室	1	1
令和4年度福祉サービス苦情解決事業セミナー（eラーニング）	京都府福祉サービス運営適正化委員会	1	1

(5) その他

① 障がい者の権利擁護の推進

障がい者虐待防止センターと協力し、成年後見制度の啓発等、障がい者の権利擁護に取り組んだ。

② 自立支援協議会の運営委員として各種部会等に参加した。

相談支援プロジェクト	2ヶ月に1回（プロジェクト委員長）
精神障がい者地域生活支援プロジェクト	2ヶ月に1回、定例会
人材育成・確保部会	2ヶ月に1回 定例会

2 乙訓圏域障がい者自立支援協議会事務局

京都府から「障害者相談支援ネットワーク整備推進事業」を受託し、乙訓圏域障がい者自立支援協議会の運営を行った。

(1) 地域の障がい者に関連する支援ネットワークの推進

乙訓圏域障がい者自立支援協議会の事務局として、全体会及び部会等の円滑な運営と課題の解決を図るため、必要な調整を行っている。令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応として、健康チェック表の記入や、マイクの消毒などできる限りの予防に努めた。

① 全体会 1回開催

乙訓圏域の障がい者に関わる32機関・団体で構成

② 運営委員会 11回開催

・行政機関と相談支援の委託を受けた10事業所で定例会を開催し、協議すべき課題や支援策の検討、部会の進め方について協議を行った。

・グループホーム「レジデンスなさはらもとまち」へ運営委員会の希望者で見学した。（9名参加）

・向日が丘支援学校の進路先として、生活介護（特に医療的ケアを含む肢体障がいのある生徒）の定員に空きがない状況について、今後の学校・行政・相談支援の連携の在り方、社会資源がないという課題についての協議を行った。

・向日が丘支援学校移転について、校長より概要の説明をしていただいた。

- ③ 入浴ワーキングチーム（行政、基幹、キャンパス、こらぼねっと京都、事務局）運営委員会内で5回協議の場を持った。介護保険施設で協力の意思がみられる4法人に対して「基準該当生活介護」について説明し、検討をお願いした。

④ 事務局事業

乙訓事業所説明会を乙訓保健所の3部屋を利用して、3年ぶりに実施した。

参加法人は31法人（内8法人パンフレット出展）と京都府立障害者高等技術訓練校（京都校、城陽校）。来場者は支援校保護者27名、見学者17名であった。

⑤ 部会等

「医療的ケア」委員会 5回開催

・介護保険施設での医療型短期入所施設の開設に向けて話し合いの場を持ち、モデルケースを通じた利用を通して、利用の手続きや課題について調整した。

・民生児童委員の研修等を利用して10月に2回、当事者委員の方が講演を実施した。令和5年度の周知活動についても協議し、二市一町の社協祭で当事者と参加者の交流の機会を企画したい。

・医療的ケアのある未就学の子どもが保育園入所できていないケースを受けて、個別会を3回実施し、報告書を運営委員会に提出した。

・3号研修の周知に向けて、チラシを作成し行政の保育所所轄課に説明した。

・医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のフォローアップ交流会を、令和3年度に引き続き実施した。交流会は2回実施し、ライフステージごとに就学前、就学後の学齢期の事例検討や京都府医療的ケア児等支援センターから京都府の現状報告をしていただいた。

・施設での口腔ケアについて、京都府障害児（者）地域療育等支援事業の予算縮小を受け、今後事業がなくなる場合を見据えた協議を行い、次年度も継続して協議することとなった。

・支援学校の送迎に関わる安心送迎サポート事業について、向日が丘支援学校での利用状況について報告いただき、課題について共有した。

・重度障がい者等就労支援特別事業について、当事者委員から行政に事業開始に向けた相談をしている報告を受けた。

人材確保・育成部会 5回開催

・乙訓の障害者事業所での見学・職場体験を案内する「チラシ」の更新を行い、新たに2事業所が参画した。「チラシ」は、大阪保育専門校、京都保育専門学院、西山短期大学、佛教大学、平安女学院大学に配布し、京都府人材研修センターに配架した。また、9月開催の京都府福祉就労フェアでも配布した。

・2月、乙訓で働きたい人の就労フェア（ハローワーク京都・長岡京商工会主催）に出展した。

・令和4年度は、求人相談が2名あり1名が就職につながった。

- ・京都保育専門学院の1回生に向けて就労ガイダンスを1月に実施した。
- ・新任職員連続講座を9月に開催した。「親の思いを知る」「特別支援教育を知る」「乙訓の障がい福祉の歴史を知る」という3回シリーズの内容で実施した。対面とオンライン合わせて延べ73名の参加があった。
- ・「人材育成に携わる圏域法人職員の交流会」を11月に実施し、19名の参加があった。

就労支援部会 5回開催

令和4年度は長岡京市商工会にも実習を受け入れていただき10名の方が庁内実習に参加した。庁内実習の取組みが、5年を経過することから、12月に庁内実習報告会と福祉就労から企業就労への講演会を開催した。

相談支援プロジェクト 5回開催

乙訓圏域の相談支援の中核となる障がい者基幹相談支援センターについて、その在り方等について協議を進めた。相談支援体制の現状を共有し、相談支援連絡会の意見も聞きながら、今後の障がい者基幹相談支援センターの業務、役割について協議した。

喀痰吸引等研修プロジェクト 4回開催

介護職員認定研修事業として、「医療的ケア」に関する講義や実技を乙訓福祉会と共催で実施した。介護職等による喀痰吸引等研修（3号研修）は11月開催し、19名の参加があった。また、行政の保育所関係者の見学が9名あった。

精神障がい者地域生活支援プロジェクト 4回開催

居場所についてのアンケート結果を取りまとめ、圏域に必要な居場所の設置をどのように進めていくか協議した。まずは、山城北圏域で居場所として設置されている「元気です会」の取組みについて運営されている方に来ていただき、学習会を実施した。

児童発達支援プロジェクト 6回開催

昨年度作成した事業所情報の一覧表（フォーマット）に加えて、さらに必要と考えられる情報について、事業所訪問を通して一覧表を完成させた。この一覧表について、共有範囲・更新時期・データの保管・活用システム、主務担当について協議した。

(2) 各種機関とのネットワークづくりの推進

二市一町の障害福祉計画策定委員会、乙訓特別支援連携協議会、各種研修会、乙訓圏域障がい者就労ネットワーク「たけのこ」、乙訓圏域障がい者相談支援事業所連絡会、乙訓圏域障害者支援事業所連絡協議会、乙訓圏域児童通所支援事業所連絡会等に出席し、障がい者のネットワークの構築を図っている。令和4年度は、新たに不登校・ひきこもりのネットワークとして「乙訓絆サークル」が開催され、本ネットワーク構築に寄与した。

(3) 情報公開

乙訓圏域障がい者自立支援協議会のホームページを随時更新し、部会等の協議内容や研修会の広報等、情報発信を行っている。コロナ禍での広報については、令和3年度からYouTube 限定配信を利用して、情報発信をしている。

(4) 受講した主な研修等

研 修 名	主 催	日数	人数
『誰もが幸せになる勉強会』 「地域連携から生まれた障がい者 就労支援ネットワーク会議 CoCo ネット」	京都中小企業家同友会 ソーシャルインクルージョン (SI) 委員会	1	1
第3回「子どもと親のSOSをキャッチする仕組みを考える」 シンポジウム 「障がいのある人たちの暮らしの場を考える～京都市内の現状と親の声をふまえて」	京都障害児者の生活と権利を守る連絡会	1	1
学習会「ひきこもり状態にある方を正しく理解する」	乙訓もも	1	2
『誰もが幸せになる勉強会』 「幸せに暮らせる地域づくりの核となる経営者たちの実践報告」	京都中小企業家同友会 ソーシャルインクルージョン (SI) 委員会	1	1
シンポジウム 「学校現場での実績と卒業後の問題について」	NPO 法人医療的ケアネット	1	1
学習会 「居場所について改めて考えてみる」	乙訓もも	1	2
シンポジウム 「大人の暮らしと医療的ケア」	NPO 法人医療的ケアネット	1	1
学習会「基本のアウトリーチ」	乙訓もも	1	1
第1回ネットワーク会議「乙訓絆サークル」	乙訓もも	1	2

3 乙訓障がい者虐待防止センター

障害者虐待防止法に基づき運営し、業務を行った。

(1) 養護者、障がい者福祉施設従事者等、使用者による障がい者虐待に関する通報又は届出の受理

・通報ごとに二市一町と対応方針の協議と事実確認を行い、必要に応じてケース会議や家庭訪問、面接等を行った。

・通報受理件数

(単位:件)

	養護者による		施設従事者による		使用者による		合計	
	通報	認定	通報	認定	通報	認定	通報	認定
平成30年度	12	7	14	2	3	0	29	9
令和元年度	15	4	6	0	4	0	25	4
令和2年度	12	5	19	4	0	0	31	9
令和3年度	20	10	5	2	1	0	26	12
令和4年度	14	6	13	4	2	0	29	10

・二市一町とケースの情報共有を目的とした虐待事案進行管理会議を開催(毎月1回)

(2) 養護者による障がい者虐待の防止及び養護者による虐待を受けた障がい者の保護のための相談、指導及び助言

障がい者本人や養護者、障がい者の支援にあたる人からの来所相談、電話相談に対応した。

<本人からの相談内容>

家族との関係や日常生活の不安、支援内容の不満など

<養護者からの相談内容>

虐待対応に関することについて、家族間の関係について、将来の生活への不安、介護負担とその軽減について、利用しているサービスにおける不安や不満など

<障がい者支援にあたる人からの相談内容>

対応しているケースの虐待予防について

・障害者虐待防止法上の虐待ではない障がい者に対する虐待の相談に対応し、適切な窓口へ引き継ぎを行った。

(3) 個別ケース会議における専門職の参加

対応の難しい案件における京都府障害者・高齢者権利擁護センター専門職派遣チームが参加した個別ケース会議 1件

(4) 障がい者虐待の防止及び養護者に対する支援に関する広報、啓発

① 障がい者虐待防止など権利擁護に関する研修会

福祉事業所や関係団体等からの依頼で、センター職員が各所に出向き、障がい者虐待防止や権利擁護に関する研修を講師として行った。

<福祉事業所からの依頼による研修>

開催日	事業所名 参加人数など
令和4年 4月21日	乙訓圏域児童通所支援事業所連絡会 虐待防止委員会の設置に関する勉強会 参加事業所職員 20名
5月27日	ドリトル乙訓圏域事業所 合同職員研修 15名
6月14日	放課後等デイサービス Jam 職員研修 3名
6月30日	児童発達支援・放課後等デイサービス cocoSKIP 職員研修 10名
9月7日	乙訓介護サービス 職員研修 15名
9月12日	児童通所支援 ぼっとまむ 職員研修 13名
9月22日	特定非営利活動法人ホップすてーしょん 職員研修 6名
10月5日	放課後等デイサービス五つの輪 合同職員研修 10名
10月25日	ENDEAVOR JAPAN らうれあ 職員研修 12名
12月20日	プレイヤーズ京都 職員研修 5名
令和5年 1月12日	向日市社会福祉協議会ホームヘルプセンター 職員研修 65名
2月7日	こらぼねっと京都 職員研修 33名
3月30日	児童発達支援・放課後等デイサービストレスポ長岡京 職員研修 5名

② 乙訓障がい者虐待防止センター主催研修

開催日 令和4年12月19日

場所 乙訓福祉施設事務組合大会議室での会場研修とオンライン研修の併用

講師 社会福祉法人 京都府社会福祉事業団 則枝 勝也 氏

内容 「施設従事者等における虐待事案の発生から再発防止までを考える」

参加人数 会場 10名、オンライン 74名

③ 障がい者虐待防止連携協力体制の整備

「令和4年度乙訓障がい者虐待防止ネットワーク会議・研修会」の開催

開催日 令和4年7月4日

内容 障がい福祉に直接関係する機関・団体の他、医療・司法・教育・就労など幅広い機関から参加いただいた。会議では令和3年度の乙訓地域での障がい者虐待対応について報告し、令和4年度乙訓障がい者虐待防止センター事業計画を説明した。同時に研修会を開催し、京都済生会病院福祉相談室の南本氏を講師に招き、京都済生会病院における虐待対策委員会の取組みを学んだ。

出席委員 32名

④ 乙訓管内の新規事業所に虐待防止センターのパンフレットを持参し、センターの周知と虐待防止への取組みに対する協力を依頼した。

- ⑤ 乙訓圏域の障害福祉サービス事業所が職場単位で取り組む「虐待防止研修」で活用いただくことを目的に「障がい者虐待防止研修」の資料を作成し、組合ホームページに公開した。

(5) 職員研修の実施状況

研 修 名	主 催	日数	人数
本人を中心にした権利擁護支援を考える研修会	京都府 京都府障害者・高齢者権利擁護支援センター	1	1
令和4年度京都府障害者虐待防止・権利擁護研修（市町村職員コース）	京都府社会協議会 京都府福祉人材・研修センター	1	1
事例に学ぶメンタルヘルス不調者への対応（オンライン）	京都産業保健総合支援センター	1	1
2022年度障害者虐待対応力向上研修（行政・虐待防止センター職員向け研修）	兵庫県社会福祉士会	1	1
包括・虐待防止担当者向け「権利擁護支援モデル事業」説明会	厚生労働省	1	1
メンタルヘルス研修～いきいきとした職場を目指して～（オンライン）	兵庫県シルバーサービス事業者連絡協議会	1	1
市町村等職員の職員のための障害者虐待・高齢者虐待での施設従事者等における虐待対応に関する研修会	京都府 京都府障害者・高齢者権利擁護支援センター	1	1
職員満足度向上セミナー（オンライン）	京都府	1	1
第5回日本障害者虐待防止学会学術会（オンライン+集合）	日本障害者虐待防止学会	1	1
令和4年度知的障害者福祉施設・身体障害者福祉施設等職員研修	京都府社会協議会 京都府福祉人材・研修センター	1	1
第26回アメニティフォーラム	アメニティフォーラム実行委員会 全国地域生活支援ネットワーク	3	1
（障害者・高齢者）虐待防止に向けて施設・事業所に求められる体制整備を目指して一身体拘束・行動制限を中心に考えるー（オンライン）	京都府 京都府障害者・高齢者権利擁護支援センター	1	1

乙訓ポニーの学校

1 施設運営及び事業の総括

- 療育や相談支援に生かすよう、外部の専門研修に積極的に派遣するとともに、内部でも勉強会を実施し、職員間で知識等を共有した。また、医師や各種療法士を招いて困難ケース等の症例を挙げて検討し、療育、相談支援の質の向上を目指した。
- 児童発達支援事業、相談支援事業ともに、新型コロナウイルス感染予防対策に努めながら、通常と変わらない療育や相談支援を提供できるよう尽力した。
- 相談支援事業では、契約者は年度末で488名となり、年間のサービス利用計画及び継続障害児支援利用報告作成件数は、延べ1,482件（前年度比109%）となった。
- ポニーの学校利用児に年1回発達検査を実施し、発達状況を把握した上で、保護者への相談対応を行った。

2 児童発達支援事業

(1) 行事等

- 令和4年4月 4日 療育開始
- 6月 8日 京都府立向日が丘支援学校説明会
(6月～9月に保護者の希望により、該当校の通常学級、特別支援学級等の参観を適宜実施)
- 6月14日 第1回両親教室
「就学先の選択と学校生活について」
(話題提供者として卒園児保護者4人、参加者30人)
- 7月10日 上半期家族懇談会 (29人出席)
- 10月12日 第2回両親教室
「ハピネス・アドバンテージ ～幸福優位の法則～」
(参加者19名)
- 令和5年1月22日 下半期家族懇談会 (24人出席)
- 3月30日 就学児を送る会 (20組出席)
(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため卒園児のみ参加)

(2) 職員研修の実施状況

① 派遣研修

研修名	主催	日数	人数
京都府サービス管理責任者等更新研修 (eラーニング+集合)	京都府	2	2
京都府サービス管理責任者等基礎研修 (eラーニング+集合)	京都府	1	1
京都府相談支援従事者初任者研修 (eラーニング+集合)	京都府	8	2
京都府強度行動障害支援者養成研修 (eラーニング+集合)	京都府	4	1

脳性まひ児療育関係職種対象講習会 (オンライン)	大阪発達総合療育センター	4	1
感覚統合実践・体験セミナー	(社福) 京都国際社会福祉 センター	2	1
京都府障害者虐待防止・権利擁護研 修(事業所管理者・従事者コース) (eラーニング+集合)	京都府	2	1
京都府障害者虐待防止・権利擁護研 修(市区町村、虐待防止センター職 員等コース)	京都府	1	1
乙訓障がい者虐待防止センター主催 研修会「虐待防止委員会について」	乙訓障がい者虐待防止セン ター	1	2
京都府障害福祉従事者専門研修(児 童分野の相談支援及びサービス提 供)(eラーニング+集合)	京都府	2	1
新版K式発達検査初級講習会	(社福) 京都国際社会福祉 協力会	3	1
K式発達検査を用いた発達援助セミ ナー(stage1)	(社福) 京都国際社会福祉 協力会	1	1
大阪医科薬科大学LDセンター研修 会	大阪医科薬科大学LDセン ター	1	3
タスクフォース養成研修会	同志社大学心理学部石川研 究室	2	1
ペアレントメンターフォローアップ 研修(オンライン)	京都府発達障害者支援セン ターはばたき	1	1
京都府聴覚支援センター公開講座	京都府立聾学校	1	2
福祉サービス苦情解決事業セミナー (オンライン)	京都府福祉サービス運営適 正化委員会	1	1
向日が丘支援学校 夏のセミナー (オンライン)	京都府立向日が丘支援学校	1	1 8
京都府スーパーサポートセンター (SSC) 主催秋の研修会 (オンライン)	京都府スーパーサポートセ ンター(SSC)	1	1 4
花ノ木医療福祉センター情報発信 「発達障害の理解と支援」 (オンライン)	花ノ木医療福祉センター	1	6
小児研修会「小児聴覚について学 ぶ」	京都府言語聴覚士会学術局 小児部聴覚委員会	1	2

② 内部研修

事例検討会 助言者：川畑 隆 氏（臨床心理士） （7回実施）

内部研修会 助言者：廣田陽代 氏（小児科医師） （2回実施）

専門職との連携

助言者：青木 のり子 氏（理学療法士） 事例検討・研修等 1回実施

助言者：齋藤 典昭 氏（言語聴覚士） 事例検討・研修等 2回実施

助言者：笹井 久嗣 氏（作業療法士） 事例検討・研修等 2回実施

助言者：岩崎 香代 氏（歯科衛生士） 実地指導・助言等 10回実施

(3) 視察研修

児童発達支援センター こじか園（和歌山県） 2名

(4) 利用状況

① 月別利用児童数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
向日市	36	36	35	34	34	34	39	39	39	45	45	45	38.4
長岡京市	24	24	24	29	29	29	33	33	33	36	36	36	30.5
大山崎町	10	10	10	10	10	10	12	12	12	12	12	12	11
合計	70	70	69	73	73	73	84	84	84	93	93	93	79.9
令和3年度実績	79	79	79	84	84	84	94	94	94	97	97	97	88.5

② 男女別・年齢別幼児数

【上半期：9月末現在】

(単位：人)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	割合
男	0	0	8	13	20	15	56	77%
女	0	0	4	3	4	6	17	23%
計	0	0	12	16	24	21	73	100%

【下半期：3月末現在】

(単位：人)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	割合
男	0	6	12	14	24	14	70	75%
女	0	1	7	3	6	6	23	25%
計	0	7	19	17	30	20	93	100%

利用開始年齢 ー前年度比較ー 【4月1日現在】

(単位：人)

年齢	0歳児～	1歳児～	2歳児～	3歳児～	4歳児～	5歳児～	計
令和3年度	0	1	3	5	4	2	15
割合	0%	7%	20%	33%	27%	13%	100%
令和4年度	0	0	5	5	2	2	14
割合	0%	0%	36%	36%	14%	14%	100%

(5) 療育実施状況

① 主な障がい種別 【3月末現在】 (単位：人)

種別	肢体不自由	知的障がい	視覚障がい	聴覚障がい	発達障がい	その他	計
人数	1	41	0	1	33	17	93

② 事業の実施状況 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ利用児数	239	208	227	191	174	191	259	262	225	206	270	258
	延べ利用児数 2,710 人①											
療育日数	16	14	15	15	13	13	18	16	15	14	16	14
	療育日数 179 日②											
	1日の平均利用児数 (①÷②) = 15.1人											

※療育日数：療育を実施した日数。遠足や保護者向け講演会等の行事や保育所・幼稚園訪問、嘱託医相談日等は日数に含まれない。

定期療育出席率（利用率） (単位：%)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和3年度	90.6	91.7	90.5	85.5	85.0	89.0	87.0	88.0	85.0	71.0	78.0	85.0	85.5
令和4年度	87.9	84.9	84.7	69.7	70.7	80.6	79.4	85.3	81.2	76.6	81.6	88.1	81.0

③ 訪問指導 (単位：回)

上半期	下半期	計
54	34	88

(6) 発達相談

実施件数 80件

(7) 各種相談

- ① 嘱託医相談 (10回実施) 23人
- ② 歯科衛生士相談 (10回実施) 延べ62人
- ③ 作業療法士相談 (1回実施) 2人
- ④ 言語聴覚士相談 (1回実施) 3人

*③④は地域療育等派遣事業により、すてっぷセンターから派遣

(8) 療育関連事業

- ① 母と子の文庫 (絵本、紙芝居等の貸出し事業)
- ② おもちゃライブラリー
6月まで新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し休止

- 7月から再開（月1回 午後3時～4時半）
親子延べ 6組（子ども延べ 9人）参加
- ③ 施設開放事業（令和4年8月7日、10月1日、令和5年1月9日、3月31日）
卒園児36組 子ども44名（きょうだいを含む）参加
新型コロナウイルス感染予防のため、午前の部と午後の部に分け密にならないよう配慮して行った。
- (9) 安全衛生
新型コロナウイルス感染予防のため、以下の対策をとった。
○登園時の消毒液による手指消毒の励行、手洗いの励行
○ドアノブ、机等備品の消毒、部屋の換気
○職員のマスク着用、出勤前の検温
○利用児及び保護者の登園時検温
食中毒予防並びに館内の衛生のため、以下の対策をとった。
○昼食までの間、通園児の持参した弁当を冷蔵庫で保管（6月～9月）
○食前の手洗いの励行
○衛生管理業者による水回り、プレイルーム及び面接室の害虫駆除
- (10) 防災関係
消防設備点検（5月31日、11月29日）
避難訓練（10月26日、11月22日）
- (11) 虐待防止
職員研修 2回実施
- (12) ポニーだより 3回発行
- (13) 見学の受け入れ
LITALICOジュニア烏丸 1名
トレスポ長岡京 3名
スマイルふしみ 1名
- (14) 実習・研修の受け入れ
心理実践実習（公認心理師） 2名
心理実習（公認心理師） 15名
介護等体験実習 3名
- (15) 関係機関との連携
① ポニーの学校関係機関連絡会議
ケアマネジメント会議（向日市・長岡京市）
② 保・幼、母子保健及び児童福祉との連携
保育所、幼稚園訪問を実施すると共に、保健師と連絡を取り合い、児童と保護者、家族に対する理解を深め、適切な対応をとるよう努めた。
・長岡京市発達支援保育指導会議委員

③ 教育機関との連携

- ・向日市教育支援委員会 就学前児部会委員
- ・長岡京市教育支援委員会 新入児審議部会委員
- ・大山崎町教育支援委員会 就学前児部会委員

④ その他障がい者福祉との連携

- ・京都府療育教室指導者連絡協議会
- ・乙訓圏域障がい者自立支援協議会運営委員
- ・乙訓圏域障がい者自立支援協議会委員
(相談支援部会・医療的ケア委員会・児童発達支援プロジェクト)
- ・長岡京市障がい者ネットワーク連絡調整チーム会議委員
- ・長岡京市地域健康福祉推進委員会障がい福祉部会委員
- ・乙訓圏域障がい者相談支援事業所連絡会
- ・乙訓圏域児童通所支援事業所連絡会

(16) 苦情解決制度の利用 なし

(17) 寄 贈 なし

3 障害児相談支援事業

(1) 相談延べ件数 (障害児支援利用計画作成モニタリング含む)

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
向日市	57	54	49	42	55	66	56	57	56	56	51	104	703
長岡京市	45	37	47	61	67	46	52	43	49	61	52	69	629
大山崎町	10	4	10	6	21	19	18	4	13	8	13	24	150
令和4年度 合計	112	95	106	109	143	131	126	104	118	125	116	197	1,482
令和3年度 合計	100	87	105	97	101	124	119	97	107	113	101	211	1,362

一般相談	年度	件数
	令和2年度	13
	令和3年度	5
	令和4年度	22

(2) 契約者数

(単位：人)

	向日市	長岡京市	大山崎町	合計
令和2年度	160	175	37	372
令和3年度	198	189	43	430
令和4年度	227	212	49	488

